# ぐんま昆虫の森

所　在　地　桐生市新里町鶴ヶ谷 460-1
電話番号　０２７７－７４－６４４１
園　　長　矢島　稔氏

「自然との共生の時代」へと向かう流れの中で、群馬県が里山として豊かな自然が豊富に残されている新里町不二山地域に、亜熱帯の世界を再現した生態温室、昆虫の生態を観察、研究することができる昆虫観察館を中心とした学習や憩いの場を整備して、平成１７年８月にオープンしたのが「ぐんま昆虫の森」である。

約４８ヘクタールの広大なフィールドは冨士山沼ゾーン、雑木林ゾーン、桑畑ゾーン、水田ゾーン（非公開）の４ブロックに分かれ、それぞれの特長を生かした展示や各種プログラムが展開されている。

園の北端に建てられたかやぶき民家は、蚕のために屋根の一部を切り欠いた形を特徴としており、「赤城型民家」と呼ばれる。明治初頭の創建当時の姿を復元している。

ドーム状の「昆虫観察館」は安藤忠雄氏の設計。亜熱帯性気候の沖縄県西表島の昆虫を観察することが出来る。

伝統の民家と最先端の設計による建築物が里山の森で不思議な調和を見せている。森にはボランティアが集い、昆虫をキーワードにした新しいまちづくりに意欲をみせる。新里町の新たな息吹を感じさせる風景である。